

平成 25 年度草の根育成助成 助成事業紹介

分野	医療・福祉分野
事業名	コミュニティケアのためのインフォーマルネットワークの構築
団体名	NPO 法人高齢社会の食と職を考えるチャンプルーの会
活動エリア	小平市、立川市、国分寺市、国立市
地域の課題	高齢者世帯の増加と家族介護の担い手の不在
事業紹介	<p>国の高齢者福祉政策は“在宅”へとシフトしましたが、介護を担う家族の不在、増加する単身世帯、希薄な地域の人々のつながりなどを考えると、安心した高齢期を過ごすことは困難です。</p> <p>この事業では、「最期まで在宅」を可能にすることをテーマに、講座、見学会、シンポジウムを実施し、個人が学習することで、15年間のチャンプルーの会の活動で培われた人々のつながりを、在宅を支えるインフォーマルネットワークに進化させる計画です。</p>
担当者コメント	<p>家族のかたちが多様化し、人々のつながりも希薄な社会において、在宅介護の支え手は、信頼感に基づいた人と人々のつながりしかないと思います。</p> <p>参加者が介護する側される側として、知識や覚悟を得られる内容を目指します。</p>
団体紹介	<p>地域に人々のつながりを創ろうと、15年前から商店街の3店舗で活動しているNPO法人です。配食サービスもする「レストランサラ」、介護保険事業所「デイサービスサラ」、異世代が集う「ひろばサラ」を運営しています。</p> <p>それぞれの活動から見えてきた課題は、地域のつながりがますます希薄になっていることや高齢者の孤独、孤立です。</p> <p>介護保険制度が見直されるたびに、助け合える関係づくりの必要性を再確認しながら活動しています。</p>

